

科目名称	小児疾患	学年学期	単位数	時間数
		1 学年前期		15 時間
担当教員	藤澤 由樹	授業に関わる実務経験	■ 有(医師) □ 無	

【1】授業概要

小児の成長・発達とその疾患について学ぶ。

【2】学習目標

疾患とその対応について理解する。

【3】ディプロマポリシーとの関連性

I. 人に関心を持ち多様な人間を理解する力

- 1. 人間を生活者として捉えることができる。

- 2. 人間の生命、尊厳及び権利を尊重し、多様な価値観をもつ人間を理解することができる。

II. 看護を実践する力

- 1. 対象の健康状態の変化に気づくことができる。

- 2. 安全に科学的根拠に基づいた看護援助を実践できる。

- 3. 様々な場で生活する人々を支援するための援助を考えることができる。

III. 人間関係を構築する力

- 1. 対象とより良い人間関係を築くことができる。

- 2. 多職種と連携・協働するための人間関係を築くことができる。

IV. 主体的に学び続ける力

- 1. 自己の資質向上のために学び続ける必要性を理解できる。

- 2. 自己の看護観をもちキャリアデザインを描くことができる。

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	小児疾患の特徴 先天性疾患	講義
2	新生児の疾患 成長・発達の疾患	講義
3	呼吸器系の疾患 循環器系の疾患 消化器系の疾患	講義
4	血液・造血器系の疾患 内分泌の疾患	講義
5	代謝疾患 腎・尿路・生殖器系の疾患 脳・神経・筋系の疾患	講義
6	免疫・アレルギー・膠原病 感染症	講義
7	皮膚疾患 眼科疾患 耳鼻咽喉科疾患 口腔外科疾患 小児悪性固形腫瘍 事故・外傷と整形外科疾患 精神疾患と心身医学 その他の小児疾患	講義
8	筆記試験	試験

【5】評価方法

筆記試験

【6】教科書

石井 榮一 田村 敦子他著 「看護学入門 12 母子看護（小児の看護）」 第6版 メディカルフレンド社 2023年

【7】参考書**【8】受講生へのメッセージ**